

4. FE 試験合格体験記

1 会員番号：FE0406 氏名：上田 剛

2 専門分野：Mechanical

3 保有資格：-

4 本文

JSPE 会員の皆様はじめまして。

私は現在、空調機メーカーにてターボ冷凍機的设计開発を行っています。大学時代はアメリカで



機械工学を学び、入社後は冷凍機の性能試験や筐体設計に従事してきました。昨年からはアメリカのミネアポリス州にある子会社にて、ターボ圧縮機の開発に関わっています。私の受験体験記では主に①受験動機②勉強方法③FE/PE 試験を受験する意義について思うことをお伝えいたします。

①受験動機

上述の通り、アメリカの大学で機械工学を専攻しておりましたので、クラスと同級生（特に土木工学専攻の学生）から、PE 試験というエンジニアの公的資格があることを聞きました。また、現在の会社の先輩からも、大学卒業後なるべく早くに F E 試験を受験しておいた方が良いと聞き、卒業と同時に受験してみたいと考え、卒業半年後（2011 年 10 月）に東京にて受験しました。

②勉強方法

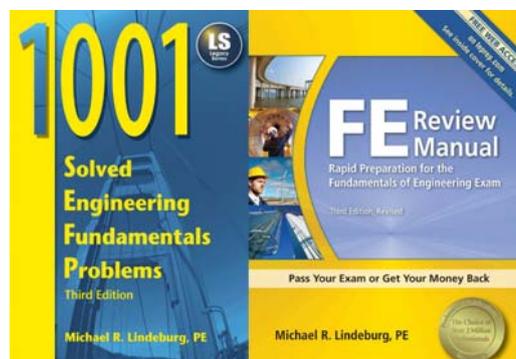
受験勉強で使用した教科書は下記の 2 冊です。勉強は、平日の出勤前の 30 分程度と週末に計 4 時間程度というスケジュールで 2 ヶ月ほど行いました。

1) FE Review Manual

→大学時代に習った内容の復習にはこちらの教科書を使用しました。特に大学時代得意でなかった教科（化学）や学んでいない教科（技術倫理）に関しては一通り目を通しました。

2) 1001 Solved Engineering Fundamentals Problems

→基本的に演習に使ったのはこちらの教科書で、問題を解いて理解が足りないと感じた箇所は 1) の Review Manual を読み返して復習しました。



③FE/PE 試験を受験する意義

FE 試験を受験する意義は、1) 工学の専門的な内容を英語で学ぶことで、2) 技術を英語で理解し伝え、外国人のエンジニアが関わるプロジェクトを円滑に進められることだと考えております。

また、FE 試験に合格したことで入社した会社でも英語が出来るエンジニアとして評価され、海外のプロジェクトに参加することも出来ました。アメリカのエンジニアは転職者が多く、各々の専門分野に違いがあります。そのような環境の中で、業務を円滑に進めていくために最も必要な事は、英語でのコミュニケーション力や技術力で、FE 試験で学んだことが日々の業務で役に立っていることを実感しています。

FE/PE 試験はエンジニアがグローバルに活躍できる第一歩となるとても有意義な資格で、私も来年に PE 試験を受験する予定です。受験勉強は大変なこともありますが、皆さんと共に日本の技術を世界に伝えるため共に頑張っていければと思います！